



機械科

機械工業の基礎から応用まで 創造性を持った技術者を育成

機械科では、金属材料の切削加工・溶接・材料試験・エンジンの分解組立など、実際に手順を理解し、自分の手足を動かし、機械や器具を使って作業を行い、ものづくりの基本技術を身につけます。また、機械関連の製図・設計・工作などの基本理論を学び、日本の産業界の未来をリードする機械技術者を育成します。資格取得にも力を入れ、いろいろな国家資格・検定にチャレンジします。



挑戦できる資格

- 三級技能士(施置普通検査)
- 二級ボイラー技士
- 第二種電気工事士
- 危険物取扱者
- アーク・ガス溶接講習
- 小型車両建設機械講習 他

実習内容

- 機械加工
(旋盤、フライス盤、研削盤)
- 溶接・鋳造
(アーク、ガス、砂型鋳造)
- 機械制御
(CAD/CAM、ロボット)
- 原動機
(エンジン、水力、ボイラー)

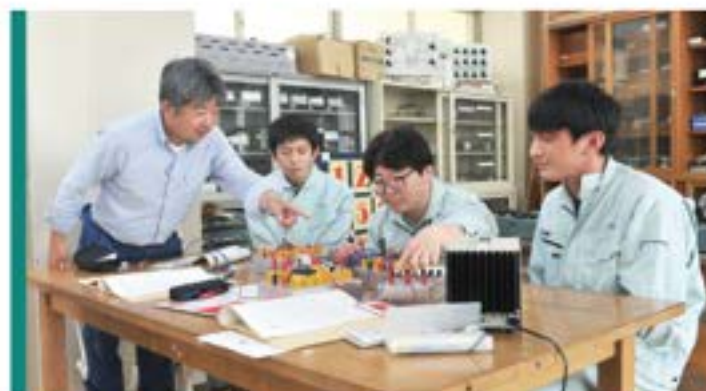


電気科

パワーエレクトロニクスの 最先端に至るまで幅広く学習

電気科は、電気がどのように作られ、どのような経路を経て消費地まで送電され、利用されているかを理論と実験・実習を通して学びます。

また、生活に不可欠な電気に関する知識や技術を身につけ、様々な分野で活躍できる技術者を育成します。在学中は、様々な資格にチャレンジすることができます。さらに、第三種電気主任技術者は卒業後の実務経験でも取得できます。第二種電気工事士は筆記試験免除の認定学科となっています。



挑戦できる資格

- 第三種電気主任技術者
- 第一種電気工事士
- 第二種電気工事士
- 工事担任者
- 危険物取扱者 他

実習内容

- シーケンス制御
- 高電圧(雷現象)
- 電気工事
- 電子工作
(センサーカーなど)
- 電気機器
(モーター、発電機、変圧器)

